

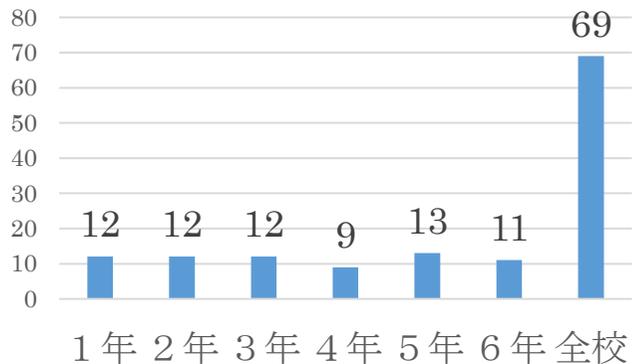
毎日のはみがきで ツルツルだよ！

6月6日（木）に行われた歯と口の健康診断の結果をお知らせします。

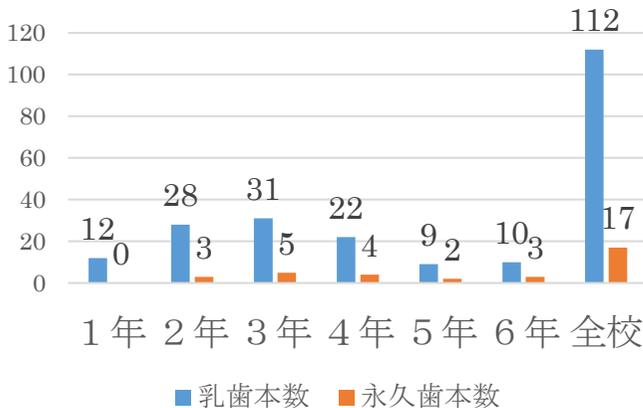
毎日のはみがきが習慣になってきたことで、歯石がついている人やひどい歯肉炎になっていた人はいませんでした。今回もぴかりん賞（はみがきがじょうずにできていた）の人がたくさんいました。おうちの人からは、「ちゃんとみがきや！」と言われた人、継続した仕上げみがきをしてもらった人たちだったなあと、家庭の熱心さをうかがうことができました。1年生と5年生は、全員パーフェクトでした！



ぴかりん賞！



学年別むし歯の数



★むしばの本数は、昨年とほとんど変わりませんでした。

ひとりがむし歯をもっている本数が1本～2本だったり、10本だったり個人差が大きかったです。





2年生の「はをみがこう」ポスターです！「きれいにするぞ！」と力強い作品ができました。

中川先生からのアドバイス

◆1・2年生は、奥歯の永久歯がすでにむし歯になっていた人がいました。生えたとの歯はやわらかくて、早くむし歯になりやすいです。歯みがきのようすは、「必ず仕上げみがき」をすることは当たり前という意識が高くなったことで、「おうちの方が、がんばられているおかげで、子どもの歯がきれいです！」とほめていただきました。

◆3・4年生は、乳歯だったむし歯がぬけて永久歯に生えかわり始めます。仕上げみがきをされるときに、生えたとの歯に注目してみがいてあげましょう。歯の衛生管理をお願いします。また、むし歯は、その隣に生えてきた永久歯にもうつります。そんな状態の人がいましたので、虫歯治療が必要になります。



◆5年・6年生は、低学年のようにおとなが口の中を見るのが減ってしまい、気づいたら永久歯がむし歯になっていたことがあります。

★ポイント1：今回は歯垢がべっとり付いていた人はいません。前歯の部分に歯垢が残っている人がいました。そこに歯ブラシを当ててみがきましょう。(絵)

★ポイント2：治療を勧められた人は受診しましょう。

「けんこうのきろく」と共に見ていただきたいと思います。

○後日、「ぴかりん賞」をもらった人のなかで、「むし歯がない人、治療した人」42人を「すてきな歯で賞」で表彰します！

